

# 2016 年度

## アメリカ留学報告書

実習先：ノースウェスト・ミズーリ州立大学

実習期間：8月24日（水）～12月18日（日）

新潟国際情報大学  
国際学部  
国際文化学科  
学籍番号：21025203  
平松明季歩

## 目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	その他詳細	5
5	所感	6
6	おわりに	6
	謝辞	7

## 付録

	研修日誌	7
--	------	---

## 1 留学先及び実習期間

研修先：ノースウェスト・ミズーリ州立大学 ESL

研修期間：平成 28 年 8 月 24 日（水）～平成 28 年 12 月 17 日（土）

※帰国は 12 月 18 日（日）

## 2 留学先概要

### (1)大学について

1905 年創立。アメリカミズーリ州マリービルに立地する州立大学。アメリカの大学の中でも治安が良く、様々な国の人がこのキャンパスで過ごしている。またマリービルはアメリカの中でもフレンドリーと言われており、大学内でもそれを確認できる。キャンパスはとても広大で、寮から食堂がある棟など、棟から棟まで移動する必要がある。キャンパス内には図書館が自立した建物として存在しており、ジムや体育館、アメリカンフットボールや野球などをする専用のコートも配備してある。大学内やその周囲も緑に囲まれており、夏は緑が生い茂るが、冬は雪が降れば一帯が白く染まる。

### (2)大学で行われている教育について

ESL のクラスでは最初にクラス分けテストを受ける、その結果によってどのクラスに行くかを判断される。各生徒にパソコンが配布され Wi-Fi 環境内であればいつでもパソコンを使うことが出来る。宿題や授業もパソコンを使うことも多い。

## 3 留学目的

留学の目的は、自分の英検や TOEIC などの英語力を上げるためである。多くの企業が英語を扱える人を望んでいる今、自分自身の英語スキルを上げるためにも今回の留学は必要であると判断した。また、アメリカに行くことによって日本ではあまり出来ないアメリカやその他の国の文化交流や理解をすることも留学目的の一つである。

#### 4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

アメリカについての初日は深夜。次の日にウェルネスセンターへ行き予防接種を受け、大学内で学生証の役割を持つ **bearcat card** を作る。アメリカに着いて数日間は大学やその周辺に慣れるためか授業はなく、広い大学敷地内を散策するなど、どのようにして大学の外へ行くバスを利用するのかなどを教わる。授業は **Reading, Grammar, Listening, Culture, TOEIC** に分けられる。授業が本格的に始まる前にクラス分けテストが実施され、そのテストの結果によって **A** か **B** かに分けられる。基本的に授業日は毎週月曜日から木曜日まで以下の通りである。

		Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00		Reading & Writing	Reading & Writing	Reading & Writing	Reading & Writing	
10:00		Reading & Writing	Reading & Writing	Reading & Writing	Reading & Writing	
11:00		Grammar	Grammar	Grammar	Grammar	
12:00		Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	
13:00		Listening & Speaking	Listening & Speaking	Listening & Speaking	Listening & Speaking	
14:00		NUIS project	TOEIC prep	Culture class	TOEIC prep	
*15:00~17:00		Study lab	Study lab	Study lab	Study lab	

\*15:00 から 17:00 の Study lab は教室を自主学習のために開放していることで授業ではない。

## ○その他詳細

### D) Reading & Writing

アメリカの史実に沿った教科書を使い、単語や文章を読み、1章ごとに自分自身でその内容をまとめる。

### II) Grammar

文法に関する授業である。英語の文法の教科書を使って行う。

### III) Listening & Speaking

英語の音源を聞きながら教科書を使う。また教科書な内容に沿ったスピーチをする。

### IV) Culture class

アメリカの文化や習慣についての授業。自国との違いを学ぶ。

### V) TOEIC

TOEIC の対策をする授業。週に 2 回あり。稀に金曜日にプレテストを実施する。

### VI) OMAHA'S ZOO

課外活動の一つ。ノースウェスト・ミズーリ州立大学から一番近い動物園。広大の面積で一日では回り切れない。

### VII) Field Trip

カンザスシティへの課外活動の一つ。美術館やカンザスシティ内のショッピングをした。

### VIII) 高校訪問

大学付近の大学の授業を現地の高校生と共に受ける。日本の高校との違いを知ることが出来る。

## IX) Thanks giving break

アメリカの Thanks giving day 周辺の休みの日。授業はなく。FIS Family の家へお世話になる。学校を含め、大学内の寮や図書館も休みになる。Black Friday には買い物に行った。

## X) Graduation party

すべての授業過程が終了し帰国前に行われる NUIS のパーティー。ESL の終了証書が先生から一人ずつ配られる。

## 5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

### I) 自身の英語力について

留学に行く前と行った後では全くと言っていいほど、違うと実感した。アメリカへ行った当初は現地の人が出していることも理解するのに時間かかり、聞き取ることも難しかった。しかし、授業を受け、大学内のイベントに参加するにつれて、聞き取れる、話せるようになった。話すことは聞くことより難しいが普段日本で過ごすより、もちろん英語を話すことは増える。留学をして英語力が上がったことは確かである。

### II) 異文化交流、理解について

アメリカで過ごすにあたり、日本では考えられないようなことも沢山ありました。特に FIS Family の人たちと過ごすにあたって、アメリカと日本の生活の違いをよく知ることが出来ました。異文化は知ること出来るが、理解することは、簡単ではない。体験することによって得たことは大きかった。

## 6 反省・課題

この留学の体験は長いようで短く、短いようで長く感じました。留学としては短い期間であったかもしれない。しかし、非常に多くの事を学んだ。勝手が違い戸惑ってしまうことも多かった。このことを忘れることはないでしょう。英語圏で生活すること、日本ではな

い国にいることは、とても貴重な体験であった。このことを今後も糧にしていきたい。

### 謝辞

今回の留学を通して、授業でお世話になった Mrs. Hardee や Mrs. K、私たちの面倒を見てくださった Dr. Foot、サポートしてくださった Mrs. Belinda。現地でお世話になった FIS Family の皆さん。留学前からお世話になった藤本先生、矢口先生、学務課の皆さん、多数の学校の先生方。奨学金でサポートしていただけなかったら、この留学を諦めていたのかもしれない。そして、留学への後押しをしてくれた両親や留学について教えてくれた先輩にはとても感謝しています。

### 付録：イベント等詳細

8月24日 水曜日
出発 新潟駅
引率 矢口先生
内容 ・新潟駅から東京駅間を新幹線で移動 ・成田空港まで成田エクスプレスを利用する予定だったが大雨の影響により乗る予定であった便が運休、急遽バスへ ・成田空港からダラスまで飛行機で移動 ・ダラスでの入国審査が時間かかり予定していた乗り換えの便に乗れず、後の便で乗り換え ・ダラスからカンザスシティまで飛行機で移動

### 所感

移動はとても長く大変なものであった。突然の成田エクスプレスの運休、ダラスで乗り継ぎが上手く行かず、とても大変な移動だった。

8月25日 木曜日
校内案内
担当 Mrs. Hardee
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防接種を受ける</li> <li>・ 学生寮の規則</li> <li>・ 大学の学生証を作る</li> </ul>

### 内容

アメリカの大学に入るにおいて必要な予防接種を受ける。また、食堂などで使う Bear cat card を作る。

8月30日
授業についての説明
クラス教員名 Mrs. Hardee / Mrs. K
研修内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間割の説明</li> <li>・ どのように授業を進めるかの説明</li> </ul>

9月8日
アメリカンフットボール観戦
インストラクター名 Belinda
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学内のコートで試合観戦</li> </ul>

### 所感

初めてアメリカンフットボールの試合を見た。大学内とは思えないコートの広さで規模の大きい試合であった。大学周辺に住んでいる一般の人もチケットを買って見に来る。アメリカ人のアメリカンフットボールの熱狂具合がすごく伝わった。



9月12日
FIS Family との対面
Belinda
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にとったアンケートの結果によって一家族2人割り当てられる</li> <li>・各家庭が一品ずつ持ち寄りお昼にバイキング形式で食べる</li> </ul>

### 所感

初めてこれからお世話になる FIS Family の Lisa / Scott / Anna にあった日。Anna の姉の Ali にはこのとき会えなかった。私たちが FIS Family を引き受けるのは3回目らしい。動物が好きで犬と猫を飼っていると言っていった。実際に家には犬2匹猫3匹いた。

9月16日
OMAHA'S ZOO & Shopping
Mrs. Hardee / Mrs. K
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物園への課外活動</li> <li>・ショッピングモールへの買い物</li> </ul>

### 所感

OMAHA'S ZOO はとても広く恐らく一日では回り切れないだろう。新潟県には動物園がないのでいい経験になった。全部を回ってはいないものの足の疲労は少なからずあった。ショッピングモールも広く、すべてのお店はじっくり見きれなかったが、日本とはあまり変わらないように感じた。

9月27日
Activity Buddy program
<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB に同行して近くの教会で行っていたバスケットボールの観戦</li> </ul>

## 所感

まず、教会の中にバスケットボールのコートがあったことにとても驚いた。教会の中にいた人は ESL の事も知っていて、日本の事とか雑談をしながらバスケットボールの練習を見た。この教会までは AB が車で連れて行ってくれた。連れて行ってくれたことに感謝した。

10月9日
Paint part
内容 ・ 大学内のイベント ・ インクを入れた液体を相手に投げたりする

## 所感

初めてこのようなペイント系のイベントに参加した。大学内ではたくさんのイベントがあるがこのイベントは自分が泊まっている寮の近くで行われた。まず、最初に卵の殻の中にペンキが入ったものを地面に叩きつけることから始まる。そしてそのあとは自分たちで好き勝手に相手にペンキ入りの水をかけたりし遊ぶ。日本ではなかなかできない体験で斬新であった。

10月12日
テスト
教員名 Mrs. Hardee / Mrs. K
内容 ・ 今まで授業で習った内容のテスト

## 所感

一番の自分の問題はスピーチのテストであることが分かった。元々人前に立つことが苦手な上、英語でとなるといつもより緊張してしまい、いつものように喋ることが出来なかった。今回のスピーチで自分の苦手なところがよく分かった。スピーチも男子も女子もいつも通りの服ではなく、ジャケットやドレスを着なければならない。今後スピーチはもっと練習をしなければならないと痛感させられるものとなった。

10月16日
Pumpkin parch
FIS Family
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィン用のカボチャを買いに車で移動</li> <li>・迷路</li> <li>・ジャックオーランタン作り</li> </ul>

### 所感

初めて、FIS Familyの人たちと車に乗って出かけた。Pumpkin parchにはたくさんの方がいて、遊具で遊んでいる子供が特に多く感じた。ほとんどは家族で訪れていることも分かった。日本ではあまり見たことのない遊具から、滑り台などメジャーなものまであった。特に目立ったのはコーン畑で作られた迷路である。スムーズにクリアしても相当の時間がかかった。カボチャを買った後は、FIS Familyの家へ行き、ジャックオーランタンを作った。どれも初めての体験だった。

10月20日
Pumpkin painting
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハロウィンの飾りつけのカボチャを作る</li> </ul>

### 所感

大学の近くの教会で行われたイベント。ハロウィンに向けて行われた。カボチャに絵の具を塗って飾りつけするものである。ジャックオーランタンを作る時とはまた別の楽しみ方だった。

10月26日
Activity Buddy
内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーリング</li> </ul>

## 所感

自分の AB ではなく友達と友達の AB とボーリングへ行った。AB2 人と AB の友達 2 人。全員ボーリングが上手だった。何を話していいか分からなくなった時や、言葉に詰まったとき話を続けてくれたりしてくれ、とても有意義な時間を過ごせた。

10 月 27 日
Field Trip
教員名 Mrs. Hardee / Mrs. K
内容 ・美術館 ・ショッピング

## 所感

アメリカの美術館大きさに驚いた。日本でも美術館には行くが比にならないくらい大きかった。外には水辺があり、近くには巨大なオブジェクトが佇んでいた。中も国と地域によって分けられており、雰囲気からその時代を感じられるものがあった。また、ショッピングのさい、周辺の建物からここが日本でないという事を再認識させられた。

11 月 6 日 金曜日
FIS Family
内容 ・BBQ

## 所感

友達の FIS Family にお世話になった。外でたき火を燃やし、キャンプファイヤーにし、ソーセージやマシュマロを焼いて食べた。あそこまで大規模なキャンプファイヤーは日本では簡単には出来ないだろう。本当にいい経験をさせてもらった。感謝してもしきれない。

11 月 18 日
Activity Buddy
内容 ・バスケットボール試合観戦

### 所感

自分の AB とバスケットボールの試合を観戦しに行った。とても大きい試合で人も多かったからかあまり AB と話すところは出来なかった。数ある中ではあまりいい経験とは言えなかった。

11 月 23 日 ~ 11 月 28 日
Thanksgiving break
内容 ・ Thanksgiving day を中心とする休みの日

### 所感

アメリカで一番大きい休暇と言われている。Thanksgiving day には FIS Family の Scott の両親の家まで車で 2 時間くらいかけて行った。そこには、親戚の人がたくさんいた。みんなこの日に集まってご飯を食べるのが習慣になっているらしい。カードゲームなどをして楽しんだ。ほかの日には、クリスマスの飾りつけをするため、クリスマスツリーを買いに行った。クリスマスツリーとは言っても、作られたものではなく、本物の木を切って持って帰るものだった。そのあとは買い物へ出かけた。ブラックフライデーと呼ばれる日で、ショッピングモールは人で溢れかえっており、レジも大行列だった。少しは疲れたがいい体験だった。また、別の日には、肉じゃがを作ってふるまった。最終日には、お世話になったお礼として、日本から持って行ったお土産を渡した。短い期間であったかもしれないが、本当にお世話になった。仕事終わりにイルミネーションを見せてくれると言って、2 時間近く運転してくれたことは忘れない。

12 月 2 日
ライトアップイベント
内容

・大学内のイルミネーションのライトアップ

### 所感

とても大きいツリーと家にイルミネーションが施されていて綺麗だった。イルミネーション点灯式や、子どもたちが歌を歌っていることもアメリカらしさを感じさせるものであった。外にはたき火があり、スモアを作ることでもでき、料理が置いてあった。

12月16日

Graduation party

教員 Mrs. Hardee / Mrs. K / Dr. Foot / Belinda

内容

・ESL 卒業パーティー

### 所感

ESL 生徒として最後の日であった。このパーティーで ESL での過程を終えた証書が一人ずつ配られる。パーティー参加者は食べ物を持ち寄ったりし、それを夕飯として食べる。今まで撮った写真をスクリーンに流したり、音楽をかけたり、そしてサプライズに今まで授業などでお世話になった Mrs. Hardee と Mrs. K に一人ずつコメントを書いたポスターを上げた。二人ともとても喜んでくれた。今までアメリカでの留学生活がもう少しで終わるということを実感させられるものだった。

12月17日

帰国

内容

- ・大学からカンザスシティまでの移動
- ・飛行機でダラスまで
- ・ダラスから乗り換え成田空港へ
- ・成田空港から東京駅、東京駅から新潟駅へ

### 所感

この日はとても天気の悪い日だった。暗くなるころには雪は降ってはいないものの地面は凍り、道路も危険だった。バスは早めに来てはくれたもの、空港まで3時間近くかかった。ダラス空港に飛行機で向かう際は、滑走路が凍り1時間近く飛行機の中で過ごし、ダラスから成田空港へ向かう際は離陸前に、飛行機の左翼のエンジントラブルで点検作業にはいりここでも時間がかかった。日本に着いてからトラブルはなかったものの移動でいい思いをしなかった。

大学の風景（夏）



大学の風景（冬）





カンザスシティ



Millikan Hall 5 Floor



寮の部屋



Graduation party

